

後期高齢者における JAK 阻害薬間での帯状疱疹発症リスクの比較に関する研究

1. 研究の対象

JMDC 社の後期高齢者データベース（レセプトデータ・健康診断結果・加入者台帳）を用います。レセプトデータは診療報酬に関する明細書や記録のことで、患者さんの傷病名やそれに対する医療行為、処方薬などが記載されているものです。本研究では JAK 阻害薬を使用した 75 歳以上の後期高齢者を対象にしています。データ取得を開始した 2018 年 4 月からデータ取得年の 2023 年 3 月までの間に、データ提供機関で JAK 阻害薬が初めて使用された関節リウマチ患者さんのデータを抽出します。

既報のレセプトデータ研究を参考に、関節リウマチは「関節リウマチの病名登録」かつ「抗リウマチ薬もしくは副腎皮質ステロイドの処方記録」があるものと定義します(BMC Musculoskelet Disord. 2021 Apr 22;22(1):373.)。1 剤目の JAK 阻害薬が加えられた時点で登録します。

2. 研究目的・方法

本研究は、すでに取得されている情報を用いた過去起点型コホート研究です。2018 年 4 月から 2023 年 3 月までの期間で抽出された患者における帯状疱疹の発症を個々の JAK 阻害薬で分けて分析・評価します。完全に匿名化され、個人の同定が不可能な形で提供される登録時のデータを用いて解析を行います。研究期間は倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象患者のデータベース記録から、以下の診療情報を抽出する。

- 1) 患者基本情報：生年月、性別
- 2) レセプト情報
 - (ア) 傷病名レコード
 - (イ) 診療行為レコード
 - (ウ) 医薬品レコード
 - (エ) 検査データ(クレアチニンなど)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部臨床疫学講座 大学院生 土橋 直史

TEL 088-888-2918

研究分担者：

高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部臨床疫学講座 特任教授 佐田 憲映

TEL 088-888-2918